

1. 主 主 主 主 主 主 主 主 主 主 主 主  
 2. 主 主 主 主 主 主 主 主 主 主 主 主  
 3. 主 主 主 主 主 主 主 主 主 主 主 主  
 4. 主 主 主 主 主 主 主 主 主 主 主 主

主 主 主 主 主 主 主 主 主 主 主 主  
 主 主 主 主 主 主 主 主 主 主 主 主  
 主 主 主 主 主 主 主 主 主 主 主 主  
 主 主 主 主 主 主 主 主 主 主 主 主

れのがが のれせま ごのまえ とちきに わかみあ れらちる もにをを じゅた捨て うよつう じりと かやごば をすとず

れのがが のれせま ごのまえ とちきに わかみあ れらちる もにをを じゅた捨て うよつう じりと かやごば をすとず

もききむ くわとな しれきし (さ)に(き) ひほいこ たくと すれたば らるびは 負お お いもわお ゆいれか

もききむ くわとな しれきし (さ)に(き) ひほいこ たくと すれたば らるびは 負お お いもわお ゆいれか

くをがり しとしく ずりんだ けさりか きりをれ こちおし こかおこ ろらいこ をなしろ (は)き(か) 耐わわな

くをがり しとしく ずりんだ けさりか きりをれ こちおし こかおこ ろらいこ をなしろ (は)き(か) 耐わわな



だから、わたしたちは落胆しない。たといわたしたちの外なる人は滅びても、内なる人は日ごとに新しくされていく。なぜなら、このしばらくの軽い患難は働いて、永遠の重い栄光を、あふれるばかりにわたしたちに得させるからである。 コリント後書 4:16, 17

5

主よながみこころを <sup>さきだ</sup>すべてに先立ち  
えら<sup>えら</sup>選<sup>えら</sup>びとらせたまえ。主よなが<sup>しず</sup>静けき  
かいな<sup>み</sup>にわが身をば <sup>み</sup>かくまいたまえや  
さらばわれ<sup>つみ</sup>罪より <sup>じゆう</sup>自由となりえん。

6

主よなが静けさの <sup>うち</sup>内にあるわれに  
<sup>がんぼう</sup>願望も <sup>ひめい</sup>悲鳴も <sup>ちか</sup>近づくことなく  
<sup>かる</sup>くびきは軽くなり <sup>へいわ</sup>平和は残らん  
十字架はわが身<sup>み</sup>に <sup>しゆくふく</sup>祝福とならん。

7

<sup>なげ</sup>嘆きも <sup>かんしゃ</sup>つぶやきも 感謝とならしめん。  
われはすべてに主よ <sup>み</sup>なが<sup>だ</sup>愛見い出す。  
<sup>た</sup>耐えが <sup>くる</sup>たき <sup>おもに</sup>苦しみ 重荷も <sup>おもに</sup>ついいには  
<sup>うえ</sup>上なき <sup>さいわ</sup>幸いを <sup>あた</sup>われに与うなり。